

書類 番号	14
----------	----

南 保 発 第 19号
令和7年4月21日

自治会町内会長 様

南保護司会
会長 伊東 秀明
南区更生保護女性会
会長 青山 かなよ

会報「更生保護みなみ（第60号）」の広報協力について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、かねてより両会が推進しております更生保護事業の諸般にわたり、ご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、既にご承知のとおり両会が実施している主要行事や日ごろの活動状況等を広く住民の方々にご紹介し、ご理解を深めていただくため標記会報を毎年春期と秋期に定期刊行しております。

このたび第60号を作成いたしました。

ご多用の中、誠に恐縮ですが、会報を回覧数分お送りいたしますので貴町内会にてご回覧いただきたく、ご配慮をお願いいたします。

【問合せ先】

南保護司会・南区更生保護女性会
事務局 中畑
TEL：260-2510

更生保護 みなみ

発行	南 保 護 司 会
発行人	南区更生保護女性会
編集人	伊 東 秀 明
事務局	永 井 正 己
	南区社会福祉協議会内
	045 - 260 - 2510
承認	南 区 第 1 号
印刷所	株 式 会 社 日 栄

研修旅行 静岡県 駿府学園



9月29日（日）、30日（月）南保護司会主催の研修旅行が開催された。

今回の研修先は、静岡県の駿府学園である。この学園は、家庭裁判所において少年院送致の決定を受けた14歳以上の男子少年を収容する少年院である。

少年院は、少年鑑別所、少年刑務所とは違い、矯正、社会復帰を目的とした施設である。

駿府学園の教育方針

- 年齢や特性に応じた矯正教育を通じて、健全な社会生活を送れる様、望ましい態度言動を身に付ける。
- 集団生活に於いて、適切なコミュニケーション力を養い、社会性の伸長を図り良好な家族関係を築く。
- 将来の生活設計の具現化を図り、その達成に向けて継続して努力する力を養う。

入居者は7時起床～21時就寝まで細かい日課が決められ、規則正しい生活を送ることになる。

教育の内容は、生活指導、職業指導、教科指導、体育指導、特別活動指導と多岐にわたる指導を実践している。

この施設は、明るい白を基調とした建物で暗さは感じない。体育館も併設されており、静岡ならではの茶畑も存在している。

保護司が担当する保護観察対象者は、少年も多く含まれ、参加者一同真剣に研修を受け、有意義な時間を過ごした。

今回の研修旅行では、大井川鉄道で蒸気機関車に乗り、富士山清水港クルーズで遊覧船に乗り、行き帰りは観光バスに乗った。多種の乗り物を体験した。

バスの中では、保護観察に関するビデオを鑑賞し、中身の濃い研修旅行となった。



令和6年度 第Ⅱ期地域別定例研修会 「個人情報の保護と情報セキュリティ」

9月10日、福祉保健活動拠点において第Ⅱ期地域別定例研修会が開催された。

「個人情報の保護と情報セキュリティ」をテーマに、横浜保護観察所谷川明日香観察官を講師として19名の保護司が出席した。

保護司が取り扱う個人情報は、事件関係はもちろん保護観察対象者の生活歴や犯罪歴、被害者の情報など、一度流失してしまうと取り返しのつかない被害が生じる情報ばかりである。

電子機器やインターネットの発達によって、文書の作成等は楽になり、誰でも簡単に一瞬で全世界と情報をやりとりできるようになったが、秘密の情報も一瞬で全世界に流失する可能性がある。しかも一度流失した情報を回収することは困難である。

これら情報流失は、パソコンやスマートフォン等の操作・設定の誤り、ウィルス感染、USBメモリーの紛失、電子機器の廃棄時におけるデータ残存等、その要因は多岐にわたる。残念ながら、このような危険性の高い事案が発生しているようである。

こうしたことから、令和7年度からは、事件に関する報告書は、保護司専用ホームページ「H@（はあと）」で作成し提出する。または、手書きによる報告書を作成し郵送する。この二通りで行われる。

今回の研修会では、個人情報漏洩の危険性について再認識させられるとともに、観察官に「H@（はあと）」に対する様式改善要望や所在確認報告も追加して欲しいなど、活発な質問・意見がなされ、大変有意義で貴重な研修会となった。



令和6年度 第Ⅱ期地域別定例研修会 「性犯罪再犯防止プログラムについて」

2月18日、福祉保健活動拠点において第Ⅲ期地域別定例研修会が開催された。今回のテーマは「性犯罪再犯防止プログラムについて」で、横浜保護観察所 谷川明日香観察官を講師として行われた。

性犯罪は「魂の殺人」と言われるように被害者や家族に深刻な被害を与える。再犯防止は極めて重要であることから、平成18年、「性犯罪者処遇プログラム」が開始された。このプログラム受講群の方が非受講群よりも再犯率が低いことが明らかになった。更なる充実を図るため「性犯罪再犯防止プログラム」に改称され、令和4年4月から運用が開始された。

今回の研修では、保護司自身がプログラムの内容を理解すると共に、「対象者の達成したい目標や強み」を活用すること、社会的サポートの活用や警察施設等との連携の重要性について学んだ。

また再発防止計画のための「セルフチェックシート」等を使用し、事件の概要をサイクル図に記入するといった実習も行われた。

性犯罪はある日突然起こすわけではない。前段階が必ずある。それが何なのか対象者に考えてもらい、実生活に活かしてもらうことが再犯防止にはとても重要である。

新しい被害者を生まないためにも、「性犯罪再犯防止プログラム」が大切であることを学んだ。再犯率が非常に高い性犯罪で、保護司が再犯プログラムを理解し、真摯に取り組む姿勢が重要であることを学ぶ貴重な研修となった。



「南区小・中学校専任教諭との話し合い」

11月22日、社会福祉保健活動拠点において「南区小・中学校専任教諭との話し合い」が行われた。

専任教諭の自己紹介の後、以下の4グループに分かれて行われた。

第1グループ：共進・平楽中学校、日枝・南吉田・太田・石川・中村小学校

第2グループ：蒔田・南・国大付属中学校、南太田・蒔田・井土ヶ谷・大岡小学校

第3グループ：永田・六ツ川中学校、永田・永田台・六つ川・六つ川西・六つ川台小学校

第4グループ：藤の木・南が丘中学校、藤の木・南・別所小学校

今回の話し合いは、「社会を明るくする運動」南区推進大会について、をテーマとして行った。

- ・この時期に発表の場を設けられることは、部活動にとってもありがたい。
- ・8年に1回しか順番が来ないので、引継ぎ等もなく準備が大変である。
- ・演奏やダンス等は、抽選という形で学校を選定して頂く方が良いと思う。
- ・標語の募集については、各学校で毎年行っても良いと思う。
- ・標語入選作品の表彰は、各学校単位で実施してもよいのではないかと。

推進大会の運営方法を見直すべきではないかとの意見が多かった。

又、最近の学校内の様子などを話して頂き、保護司からは、活動内容を紹介し、概要を理解して頂いた。

保護司会と専任教諭が連携することにより、情報を共有でき、定期的に会合を持つことは、相互にとって大切な機会である。

話し合いの後、懇親会を開催し交流を深めた。生徒・児童や保護者の対応に、ご苦労されている先生方のお話を聞くことができ、貴重な時間となった。



社会貢献活動に参加

保護観察所主催の社会貢献活動は、保護観察対象者が社会に貢献する活動として設定している。南区では清水ヶ丘公園において、植栽活動や落ち葉掃き等の清掃作業等を実施してきている。

コロナ禍等で数年ぶりに開催され、保護司として参加した。

11月26日、コスモス花壇の抜き取り、清掃作業を行った。

3月4日、天候不良のため、室内で、ヨガ体操等で使用する備品（マット等）の消毒、手入れ作業を行った。

対象者の参加は一名であったが、南区、港南区、緑区の保護司、更生保護女性会、数名が参加し、楽しい雰囲気の中作業に集中した。

全員爽やかな汗を掻きながら、コスモスを抜き取る作業や、用具の手入れ等、普段できない作業を熱心に行った。

保護観察対象者も黙々と作業を行い、社会の一員として社会奉仕を行った、という実感を味わった様子であった。

作業終了後には、参加者全員、奇麗になった作業の成果を見て、達成感を共有した。



南保護司会 ケース研究会の開催

南保護司会主催のケース研究会が、10月20日、12月7日、2月2日の3回社会福祉活動拠点において開催された。

このケース研究会の目的は、各会員が担当しているケースを紹介してもらい、他の会員の考え方を聞き、自分のケースに対する対処の方法の参考にしてもらう事にある。

担当している様々なケースについて話し合いが行われた。十人十色でいろいろなケースがあり、話を進めていくと、ドンドンと話題が広がり、熱のこもった研究会となった。

ほかの会員の受け持っているケースの話を聞いて、「対処の仕方に正解はなく、それぞれが場面に応じた対処をされているのだと思いました。」との感想があり、有意義なケース研究会となった。

更生保護女性会だより

令和6年度 南区更生保護女性会会員交流会



高澤南区長

3月7日(金)
ウィリング横浜
にて令和6年
度 南区更生保
護女性会会員交
流会が開催され
ました。

青山会長の挨拶の後、ご来賓
の南区長 高澤

和義様、南区連合町内会長連絡協議会・南区
社会福祉連絡会会長 吉井 肇様・南保護司会
会長 伊東 秀明様より幅広い活動を感謝しま
すと祝辞を頂きました。

研修は 講師 横浜ダルク・ケア・センター
施設長 山田 貴志様より自らの体験を交えな

がら、今の
子ども達は、
心の奥に気
持ちを隠し、
自分を大切
にする心が
薄れている

(愛情障害)等の話を伺いこれからの更生保護
女性会の活動に期待したいと話されました。

改めて家庭内で学ぶことの大切さを痛感致し
ました。



講師 山田様

第二部では地区毎
の会員紹介やじゃん
けん大会など、ご来
賓の皆様と最後まで
ご一緒に盛り上
がり閉会いたしまし
た。



自己紹介

令和6年度 神奈川県更生保護女性連盟会員研修会

12月13日(金)横浜保護観察所にて研修会
が開催されました。

今年度は神奈川県内8地区より活動報告があ
りましたが、各地区とも会員減少や高齢化は各
地共通の悩みです。

研修は横浜保護観察所長中臣裕之様のより
「想う、ときには足をとめ～いきづらさに寄り
添う」講演で、犯罪や非行をする人が抱える事情、
犯罪や非行からの立ち直りに必要なもの、更生
保護女性会への期待等お話しいただきました。

また「愛の寄贈」贈呈先の代表謝辞で、報徳
更生寮施設長の三橋登之治様の「お金や物品を
頂くのも嬉しいが、それよりも、心(気持ち)が
欲しい。ここにこういう施設があり、こういう
人達がいる、という事を知って、心を寄せてほ

しい。餅つきとか、行事へ参加して、交流して
もらえると嬉しい」との言葉が印象に残りまし
た。



更生保護キャラクター

令和6年度 活動報告 (10月～3月)

令和6年度

9/13・10/11・11/8・12/11・1/10・2/14・
3/14 定例理事会
10/14 市更女連盟Aブロック研修会
10/30 県更女性連盟新人研修会
11/19 第75回神奈川県更生保護大会
11/26 社会貢献活動
12/6 第72回横浜市更生保護大会
12/10 神奈川県更生保護女性連盟研修会

令和7年度

1/5 南区新年賀詞交換会
2/8～2/9 横浜みなとみらい矯正展
1/5 南区新年賀詞交換会
2/8・9 横浜矯正展
3/4 社会貢献活動
3/5 横浜市更生保護女性連盟研修会
3/24 南区更生保護女性会会員交流会
3/24・3/25 「みなみ桜まつり」
9/15・10/20・11/17・2/16
まこと寮食事作り

令和6年度 更生保護女性会受賞者 おめでとうございます

第75回 神奈川更生保護大会

○横浜保護観察所長感謝状

長田 由香子

○神奈川県更生保護女性連盟会長表彰

河野 千恵子 佐々木 静子

第72回 横浜市更生保護大会

○横浜市長感謝状

山口 恵子

○横浜州市会議長感謝状

田邊 静子

○横浜市更生保護女性連盟会長表彰

小嶋 由紀子 本間 幸子

岡本 浩子 萩原 香代子

宮本 春閼

第3回 横浜みなとみらい矯正展

2025年2月8日～9日まで横浜市役所
「アトリウム」にて矯正展が開催されました。
刑務所で作られた製品の展示販売会もあり
テレビでも紹介されたスパゲティーやブルー
スティックなど販売されました。



愛の募金

7月～8月に行われました「愛の募金」活動
にご協力いただきありがとうございました。

皆様から頂いた募金は下記の

募金額 138名 204,800円

(更生保護施設) まこと寮

(更生保護施設) 横浜力行舎

横浜ダルク・ケア・センター

その他施設に更生と社会復帰に役立てて
いただくようお願いいたしました。

令和7年度「新春の集い」

2月7日、桜木町神奈川県民共済ビル内の「メルヴェーユ」にて新春の集いが開催された。

高澤南区長、中臣横浜保護観察所長、大場南警察署長他、地区連合の会長等、多数の来賓をお招きし、保護司を含め42名の盛会となった。

伊東保護司会会長の挨拶をはじめ、各来賓の方々に祝辞を頂いた。

昨今の特殊詐欺や悪質な犯罪に対して、安心安全な社会の構築には、地域住民の犯罪を防止する意識「地域のチカラ」が大切である。とのお話に共感し、保護司として協力し、そのチカラになれば、と思った。

保護司会会員相互の親睦を図るこの集いは大盛況で、宴もたけなわの後半には、ビンゴ大会が行われ、出席者の楽しい笑い声で盛り上がった。日本列島、大寒波襲来の寒い日であったが、熱気あふれる会場となった。

会場から見渡す、みなとみらいの夜景は平和の礎として輝いているのだと感じ、心新たにしたい令和7年度の幕開けの「新春の集い」であった。



令和6年度 保護司会受彰者 おめでとうございます

○瑞寶雙光章
岩田 静枝

○全国保護司連盟理事長表彰
青山 憲二 岩田 力 鳥取 芳夫

○関東地方更生保護委員会委員長表彰
伊東 政浩 桑畑 尚子 坂本 直樹
末廣 芳彦 菅 英晴 安田 勇

○神奈川県知事感謝状
島田 秀世 藤井 敏昭

○神奈川県保護司会連合会長表彰
佐藤 貴代子 須加 佳江
鈴木 博文 丹羽 利之

○神奈川県社会福祉協議会会長顕彰
小西 観祐 伊東 秀明 青山 憲二

○横浜市長感謝状
坂本 直樹 末廣 芳彦 菅 英晴
鈴木 秀高 横田 豊明

○横浜保護観察所長表彰
細谷 裕一 宮本 康明

○横浜保護観察所長感謝状
横浜市立太田小学校
横浜市立日枝小学校
横浜市立南吉田小学校
横浜市立共進中学校



考えよう！地域のチカラ！ 第75回”社会を明るくする運動” 南区推進大会

日時 令和7年7月6日（日）午後1時30分より

場所 南公会堂

内容 標語表彰

更生保護のつどい

永田中学校 永田小学校 永田台小学校

主催 社会を明るくする運動南区推進委員会